

岩手県職労

月2回刊=1615号
2022年12月15日 発行
発行日 毎月15日30日
発行所
盛岡市内丸10番1号
岩手県庁内
岩手県職員労働組合
印刷所
盛岡市上田二丁目17-4
有限会社 ジロー印刷企画
一部 40円
組合員購読料は組合費に含む

早期内示・希望を尊重した異動を

12・8 人事異動要求書提出

12月8日、3月1日内示・異動期間の確保、本人希望の尊重等を柱とする2023定期人事異動に関する要求書を加藤人事課総括課長に提出した。併せて、現時点での基本姿勢を確認し、県職労から人事異動は職員の生活に密接に関わる重要事項であり、例年の3月中旬の内示では遅いとの声が毎年出されているとし、早期内示と本人希望を尊重した異動を行うよう強く求めた。

①内示時期

鋭意作業中であり、現時点で内示を示すことはできないが、これまでの経緯

を踏まえ、一定程度の週休日確保することも含め、できる限り配慮するとした。県職労から、保育所や学校

②本人希望の尊重

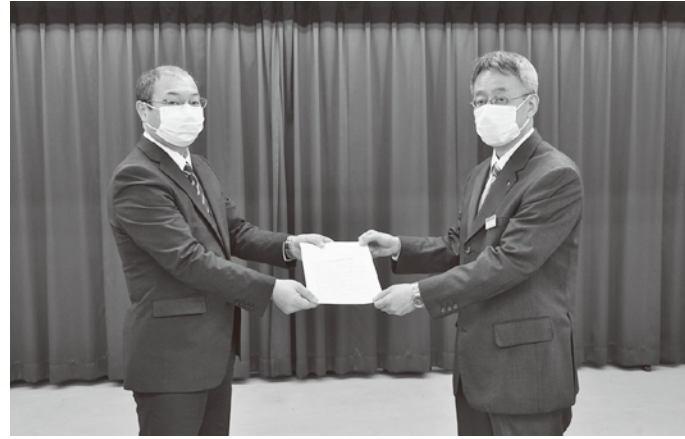
本人の希望や家庭事情、単身赴任の状況、子育て・介護や、県職労からの情報も踏まえ検討し、出来る限

③赴任旅費の改善

引越し費用の高騰により県内異動でも多額の費用が生じることから、自己負担軽減策を示すよう求めた

④着任期間の取扱い

着任期間は職員服務規程上、原則として1週間以内



▲要求書を提出する小田嶋委員長（左）



▲早期内示等、見解を求める県職労交渉団



▲回答する加藤人事課長

り家庭事情等を考慮した配置に努めたいが、全ての職員の意向に沿うことが出来かねることも理解いただきたいとした。県職労から、子育て、介護、病気療養といった事情を抱える職員に不利益を生じさせるような異動を避けるよう求めた。また、身体的に不自由な職員がエレベーターのない庁舎の1階以外の職場に配置され苦勞している状況などを訴え、適切な人事異動を求めた。

等による職員負担の実態を訴え、赴任旅費の改善を行うよう求めた。例外規定もあり、新型コロナウイルス感染症の感染状況や、所属の状況や職員の移転に影響が生じる場合には、新所属と話し合っ、柔軟に対応いただくこともあり得るとした。県職労から、コロナ感染などにより、通常どおりの異動ができない場合が想定されることから、混乱が生じないよう、通知による周知など事前の対策を求めた。このほか県職労から「内

示発表から2～3日で公舎の申し込みが締め切られ、あふれた場合の居住地確保が難しい現状にある。借り上げ公舎の確保対策は必要」と居住地確保を求めた。締めくくりとして、県職労から「慢性的人員不足の中で、経験の少ない人が職場に配置され、ますます組織全体のパフォーマンスが下がっているような人事異動も見られる。様々な観点からどういった人事異動が適切なかを判断いただきたい」と人事異動のあり方について検討を求めた。県職労は早期内示、本人希望の尊重を中心に人事異動の対策を進めていく。

自治労共済・ろうきん等
年度末退職者説明会
自治労共済や労金などの退職後の取り扱いや手続きについて説明します。
詳しくは各支部書記局へお問い合わせください。

休暇制度紹介コーナー②
短期介護休暇
(特別休暇の一種)

【制度概要】
配偶者、父母、子、配偶者の父母等で負傷、疾病又は老齢により2週間以上日常生活を営むのに支障がある者(要介護者)の介護及びその他の世話をを行う場合に取得できます。

【取得期間】
対象の要介護者が1人の場合：5日の範囲内
対象の要介護者が複数の場合：10日の範囲内(時間単位での分割取得が可能です。)

【おさえておきたいポイント】
○その他の世話とは、要介護者の通院等の付添い、要介護者が介護サービスの提供を受けるために必要な手続きの代行、その他の要介護者の必要な世話。
○要介護者の状態等を明らかにする書類の提出が必要になります。
○同居要件はありません。

年末・年始の事故等には十分お気をつけください

寒さが厳しい冬季の外出では、路面凍結等もあり、車の運転には十分に気をつけなければなりません。また、年末年始の休暇は帰省・旅行・レジャーなど出かける機会が増えたり、雪道に慣れていない県外からの車両が多くなったり、いつにも増して注意が必要です。

万が一の事故の際は自治労マイカー共済の緊急連絡先へ!

◇マイカー共済事故受付センター◇
フリーダイヤル 0120-0889-24

◇自治労マイカー共済ロードサービス◇
フリーダイヤル 0120-889-376

第五世代

コロナで外食を控えてきた頃から一変、街は賑やかさを取り戻しつつある。今年も忘年会をと思っている方も多いのでは。個人も飲食店でも両者のコロナ感染対策は欠かせない▼年末にかけお酒を飲む機会は増えてくると見込まれるが、アルコールの飲みすぎには気を付けたい▼体に及ぼす害として、たばこがあげられるが、脳に限っては、アルコールはたばこより害。たばこは、がん、脳卒中などの循環器疾患、高血圧、糖尿病などの生活習慣病のリスクを伴い脳に間接的に悪影響を与える。一方、アルコールはダイレクトに脳へ影響を及ぼす。精神活動を活発にするアセチルコリンが、アルコールの摂取によって働きを低下させ、記憶系への障害も実験結果にある。副次的には、鶏の唐揚げやスナック菓子など、長時間も塩分、脂肪、糖分を摂取し続け、生活習慣病のリスクを高める▼物忘れが気になり始めたら要注意。ストレス発散、打ち上げ「軽く行くか。お酒も適量なら害はない。飲まなきゃ、やっつらんた過去も。もう若くはないし、今後はほどほどにお酒と付き合おうとしよう。

「切実な職員の声に応える」 回答引き出す 11.29 盛岡支部独自要求書提出・局長交渉



▲要求書を手渡す長沼盛岡支部長(左)

盛岡支部(支部長・長沼英友・盛岡土木部分会)では、組合員アンケートをもとに、支部独自要求書を作成し、佐々木盛岡広域振興局長に提出した。概要は次のとおり。

- ①労働環境等の整備
盛岡合庁内の書類保管場の確保、各施設の老朽化を踏まえた計画的な整備・更新を求める。
- ②適正な人員配置
7割が人員不足を実感。欠員解消と、適正な人員配置を行うよう求める。
- ③長時間労働の是正
超勤上限を超えた超過勤務が不払いの実態。事前命令・事後確認の徹底、不払い解消・完全支給を求める。
- ④新型コロナウイルス感染症対応
3年目を迎えた新型コロナウイルス

ナ感染症対策では、保健所職員の疲弊が既に限界を超えている。保健所職員との局長権限による他部職員による業務支援の廃止を求める。

⑤会計年度任用職員課題
人員削減・勤務時間の短縮で職員負担も増。予算都合での削減をせず、実態を踏まえた任用確保を求める。

⑥定年延長課題
制度に関して不安を抱えている職員が多いことから人事当局に対して早急に制

度に関する説明を実施するとともに、定年延長後の原則希望勤務地を優先するなどの対応を求める。

佐々木局長は「内容検討し、できることは対応する。本庁の関係室課に伝える必要な改善等も伝えていく。より良い県と幸福のために取り組む」と応じた。正式回答は1月31日を目途に要請した。

盛岡支部では引き続き組合員の切実な声を丁寧集約し、改善を求めていく。



▲佐々木盛岡広域振興局長に労働環境の改善等を求める盛岡支部執行部(奥)



▲要求書を手渡す鳥屋支部税務協会長(左)



▲今野税務課総括課長(右下)と交渉に臨む税務協交渉団

今野課長は、事前命令・事後確認の徹底を所属長に対し伝えていく。超勤予算や上限設定などのしぼりがあるが、必要な超過勤務を

行った分については支給の必要があるとの見解を示した。

【組織体制】
年齢構成がいびつで若手と上司だけの配置では業務の継承が難しく、バランスの取れた人員配置を求めたのに対し、今野課長は、30代・40代が少ないのはこの職場も同じであり、これからの職員で継承できるよう、税務職場に残ってもらうよう、魅力ある職場

10年後見据えたスキルの継承を

税務職員協議会／税務課総括課長交渉

11月14日、県職労税務職員協議会は、税務職場で働く全職員を対象としたアンケート結果に基づき作成した要求書を今野税務課総括に提出し、交渉を行った。

【超過勤務の縮減】
今野課長は、事前命令・事後確認の徹底を所属長に対し伝えていく。超勤予算や上限設定などのしぼりがあるが、必要な超過勤務を

行った分については支給の必要があるとの見解を示した。

【組織体制】
年齢構成がいびつで若手と上司だけの配置では業務の継承が難しく、バランスの取れた人員配置を求めたのに対し、今野課長は、30代・40代が少ないのはこの職場も同じであり、これからの職員で継承できるよう、税務職場に残ってもらうよう、魅力ある職場

おすすめ
ランチ

わたしの

花巻支部編
遠野地区合同庁舎食堂

遠野地区合同庁舎の別棟2階にある食堂は、ラーメンなどの通常メニュー数種類と、おすすめ日替わりランチ(550円)があり、「ご飯の日」「麺の日」が交互に設定されています。

また、お弁当のおかずのみ(220円)も注文でき、「ご飯だけ持ってきた日はとても助かっています」と利用者の声も届いています。店主お一人ですが、午前中に注文を受け、お昼までに職場へ出前もしてくれます。組合の各種学習会でもお弁当を利用しますが、味、量とも、申し分ありません!

▲「この日の日替わりランチは『だし醤油やきそば』です」と店主の佐々木司さん

初心者でもわかるマニュアルの整備を求めたのに対し今野課長は、そうしたマニュアルが欲しいという声は承っておくとし、コロナ禍での研修機会の確保については、内容の充実に向け検討するとの見解を示した。

写真で振り返ろう 2022年

この他にも交流会や交渉など、たくさんの出来事がありました。来年も県職労をよろしく願っています!



▲11.25 鮎江支部 11月採用・正式採用おめでとう! ボウリング大会



▲8.5 総務部長交渉 (定年延長課題)



▲5.15 県庁支部いちご狩り交流会



▲1.11 県庁支部旗開き



▲11.29 宮古支部青婦部学習会 (岩泉合庁)



▲8.31 胆江・北上支部合同バレーボール大会



▲5.28 気仙支部ボウリング大会



▲4.6 新採用加入ガイダンス



▲10.31 盛岡支部 新採用おめでとう交流会



▲6.3 反核・平和の火リレー-知事要請



▲5.14 県南4支部合同いちご狩り交流会